

平成 24 年 9 月 27 日
メディアスエフエム番組審議会事務局

メディアスエフエム第 31 回番組審議会 議事録

1. 開催日時

平成 24 年 9 月 26 日（水）16 時 00 分から 17 時 00 分

2. 開催場所

知多メディアスネットワーク(株)3 階すいせん西会議室

3. 出席者 ※敬称略、五十音順

委員) 角田 由紀子、紀藤輝明、加藤龍子、田中勝志郎、寺島賀子、
早川鉄三、林 繁八 以上 7 名

事務局) 高池 文夫 (代表取締役常務)、松山 崇臣 (コンテンツ部編成企画 G)
酒井佳恵、橋本由香利 (コンテンツ部ラジオ制作グループ)

4. 議事内容

(1) 報告事項・・・事務局

- ① 8 月、9 月の活動報告
- ② 今後の予定について

(2) 番組について審議・・・委員

- ・ラジオ de マカロン
- ・その他の番組

5. 審議内容

○活動報告、番組についてのご意見

「ラジオ de マカロン」

加藤委員／内容もパーソナリティもすっかり定着している印象。落ち着いて聴いていられる番組。身近な情報源としてありがたい内容。

市民活動センターでの取材は非常に好評でファンも増えたのではないかとメディアスエフエムが現場にくることで市民の輪も広がっていた。

林委員／パーソナリティの皆さんがとても上手になった。金曜日担当の小林さんがとても聴きやすい。

紀藤委員／普段は細切れにしかきけないが、この機会に水曜日担当鳥井さんの番組を丸々3時間聴いた。色々な企画が盛り込まれている印象で、ハートメッセージなど良い企画も多い。鳥井さんは話に強弱がありとても聴きやすいが、お知らせやトークなど状況によって速度を変えるなど話し方にも工夫が感じられる。日替わりパーソナリティも人によっては聞きにくい部分もあると感じた。今後は、それぞれのパーソナリティの特性や個性を生かした番組づくりを提案したい。

事務局／リニューアル前のリスナーとのやりとりはほとんどなくなり、情報量の充実をかなり意識して進めてきた。その分パーソナリティ性を出すことが手薄になっている面もある。リスナーからのメッセージや日替わりテーマで個性を出すくらい。今後はそのあたりも充実させたい。

「その他の番組」

林委員／ラジオドラマ「834劇場」を聴いたが非常に上手で驚いた。

ただ、ストーリーが分りにくい面もあった。全部聴かないと分らない。

加藤委員／若者向けの企画ということで、出演も若い中心だが、彼らは日常でも話すスピードが速い為、聴き取りにくい面もあった。

寺島委員／1時間は長い、という印象。ずっと聴いている人がどれくらいいるのか？

音楽がこんなに必要か？という気もする。30分くらいにまとめてみては？

事務局／長さについては検討したい。開局5周年記念でのスペシャル企画として幅広い年代の方にご出演いただく機会もあったので、今後は多くの方に楽しんでいただけるものにしくことも視野にいれたい。

早川委員／花火大会の生中継を視聴し大変面白かった。

映像と音楽をわけて見られる試みは良かった。去年よりも進歩した印象。

加藤委員／花火映像を再放送でみると味気ない印象。生放送では良いが・・・

花火の番組は難しいのだと感じた。

寺島委員／実際に会場に行き大変楽しかった。

観客がテレビとラジオの同時生放送を色々な方法で楽しんでいたのが印象的。

角田委員／5周年企画のラジオドラマに出演し良い機会を得た。

林委員／5周年を機に、今後賞を目指すなど具体的な取組みを考えてみてはどうか？

(対外的な評価)

次回開催は平成24年11月28日(水)を予定。

以上

文責：コンテンツ部 橋本 由香利